



*e-marketing company*

# 2013年12月期 Q3決算説明会資料

2013年10月28日

# 2013年Q3（7-9月） 連結サマリー

**\*以降、特に記載なき場合、金額は百万円単位・単位未満切捨、パーセンテージは単位未満四捨五入にて表記しています。**

前年同期間比、電通の影響により  
減収も営業利益18%増

売上高 535.4億円  
(前年比▲6.7%)

営業利益 10.4億円  
(前年比+約1.6億円)

**前年比 売上高約6.0%増、粗利8.5%増**  
※電通分控除後

**売上高 153.0億円**  
(前年比▲23.1%)

**営業利益 1.0億円**  
(前年比▲約2.8億円)

# セグメント別の売上高・営業利益（Q別）

Q2より電通商流変更

		2011	2012				2013			12Q3対比	
		FY	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3		
広告・ソリューション事業	売上高	59,325	17,727	17,253	17,909	18,850	20,134	13,132	12,756	-28.8%	
	営業利益	1,305	465	367	547	606	436	191	6	減益	
データベース事業	売上高	1,636	636	618	692	760	738	694	789	+14.0%	
	営業利益	55	56	35	69	126	104	42	68	-2.0%	
S&C事業	売上高	789	511	523	577	553	575	575	641	+11.1%	
	営業利益	-102	-162	-175	-142	-109	-19	56	19	黒字化	
海外事業	売上高	654	201	185	838	1,401	948	1,149	1,079	+28.8%	
	営業利益	-152	-43	-32	-83	-2	-52	-46	-54	-	
投資育成事業	売上高							444	154	-	
	営業利益							224	60	-	
合計	売上高	62,260	19,003	18,513	19,896	21,495	22,329	15,915	15,303	-23.1%	
	営業利益	1,107	314	187	380	623	471	469	100	-73.6%	
								営業利益（投資育成事業を除く）	245	40	-

- **電通分控除し、前年同Q比売上高約6.0%増・粗利8.5%増も、当社想定より下回る**
- **広告・ソリューション事業領域減益**
- **人員増加および新規投資等による販管費増加を補えず、営業利益大幅減**

## 市場要因

- 従来型のディスプレイ広告が大幅に減少し、ターゲティング広告へシフト
- メディアの方針および仕様変更により、SEO取扱高減少

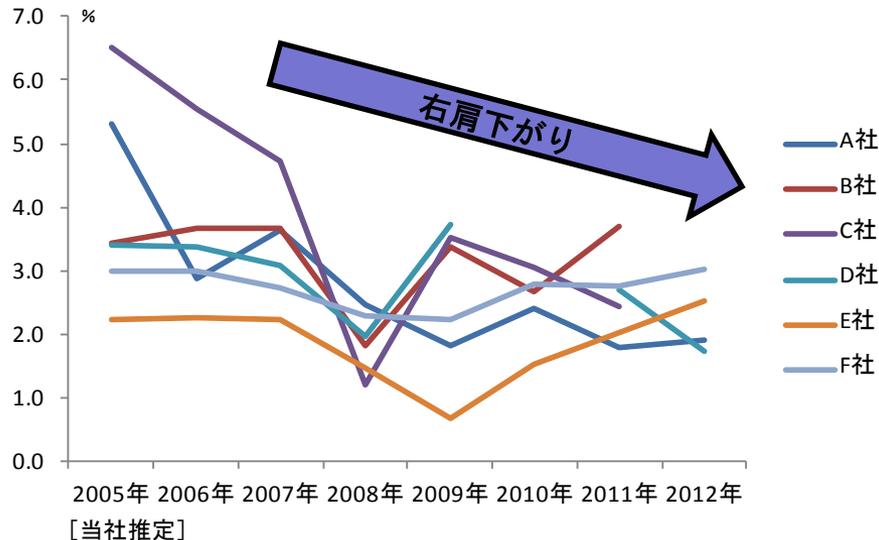
## 内部要因

- **広告入稿システムの大幅仕様変更**
  - ✓ **当初想定以上に一時的に運用効率が悪化**  
※9月末までに解消
  - ✓ **結果として、新規顧客開拓が停滞**
- **競争戦略の見直しにより、一時的に売上高**
  - **粗利の成長鈍化**

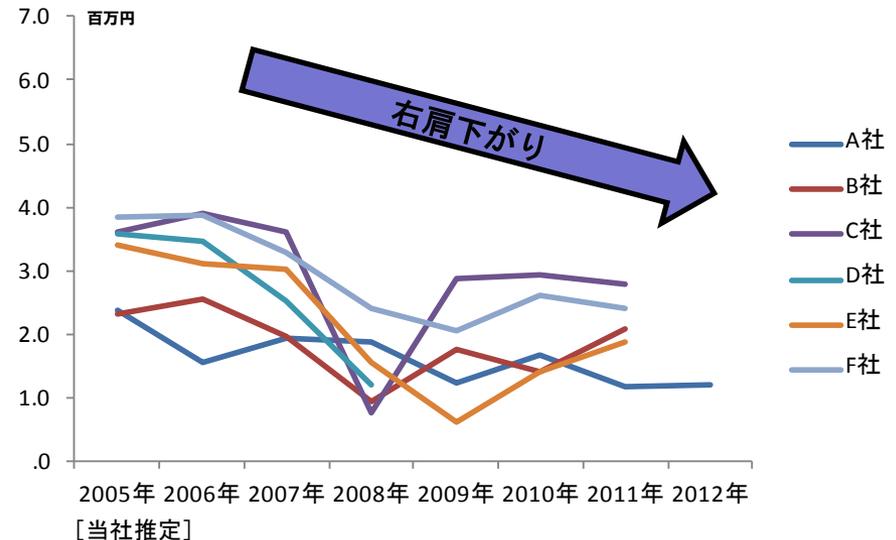
## 環境認識

- 広告代理モデルの付加価値減少（低収益性）、一人当たり営業利益減少
- 代理店間の差別化が希薄に（値引競争へ）

主要各社の営業利益率



主要各社の一人当たり営業利益



# Q4以降 対策・方針

## 構造改革 継続実施中

- 「価格決定権商材」比率
  - ✓ 現状の約5%から30%への上昇を目指す
  - ✓ 全社を挙げて、プロダクト戦略見直し中
  
- 戦略的組織体制
  - ✓ クライアントニーズ対応型組織へ組織改編
  - ✓ 当社独自の付加価値を提供
  - ✓ 既存業種以外の顧客増加

経営層

2014年～  
統合eマーケティング  
本格化

2013年Q4  
既存広告事業堅持  
成長分野への資源投入

価格決定権商材  
開発・拡販

- ①オムニチャンネル
- ②動画広告
- ③アドテクノロジー
- ④ビッグデータ

広告  
宣伝部

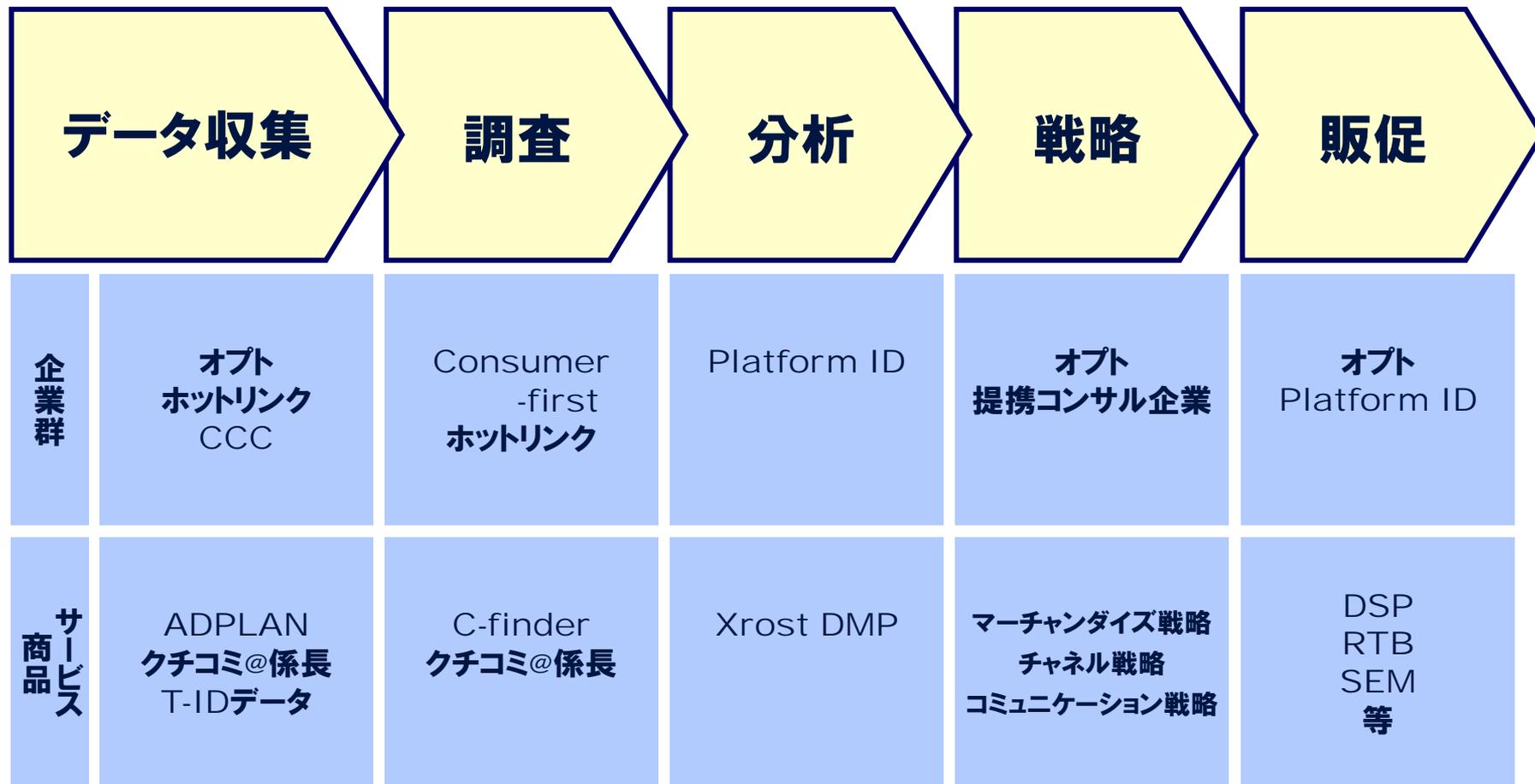
CPA中心の  
マージンモデル  
純広告、検索  
連動型広告等

将来営業利益率目標  
5%

現行ステージ  
[ネット広告]

発展ステージ  
[統合eマーケティング]

## ■ オプトグループのeマーケティングバリューチェーン



# Q4 トピックス

## 2013年6月

**Yahoo!と地方ネット広告拡大支援事業開始**  
[オプトグループのサーチライフ社へYahoo!が出資]

## 2013年9月

**「Yahoo!不動産」新築独占販売に続き、  
中古領域も販売開始（サービスインは2014年1月）**  
[オプトとYahoo!のJVであるクラシファイド社]

## 全国約1,700自治体中現在60HPをアドネットワーク化



出資・提携



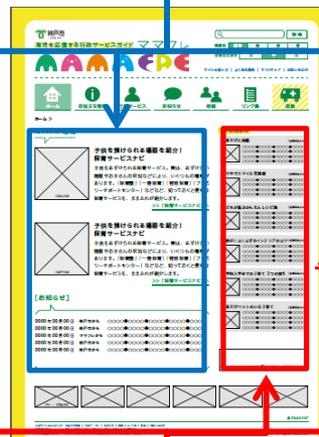
コンテンツ配信

自治体は無料でHPに優良コンテンツを揃えられる

<コンテンツページ>



広告枠



広告枠



広告枠



子育て、介護等各ページに広告枠を設け、オプトが独占販売

広告出稿 ↑

広告主: 大手消費財、食品、金融、メーカー等

# 2013年 業績予想進捗

## 例年同様に需要期となるQ4での進捗見込む

	業績予想	Q1-3 実績	進捗率	Q4残
売上高	75,000	53,548	71.4%	21,452
営業利益	2,150	1,041	48.4%	1,109
経常利益	2,050	937	45.7%	1,113
当期純利益	900	265	29.4%	635

# 配当金予想

## 連結配当性向30%を目標 東証一部上場記念特別配当

[単位:円]

	2013年12月期 予想	2012年12月期 実績	増減
普通配当	9.0	8.5	+0.5
特別配当	15.0	10.0	+5.0
合計	24.0	18.5	+5.5

(注)

1.当社は、2012年12月31日現在の株主に対し2013年1月1日付けをもって、普通株式1株につき200株の割合で株式分割しております。前期実績(2012年12月期)につきましては当該株式分割後の株式分割割合に応じて換算した配当金の額を記載しております。

2.2012年12月期の特別配当は「創業20周年記念配当」です。

# 株式の売出しについて

## 東証一部上場に伴い、株式の売出しを実施

➤ **売出目的**：当社株式の流動性向上

➤ **売出株数**：

電通デジタル・ホールディングス 1,200,000株（約4.0%）

カルチュア・コンビニエンス・クラブ 900,000株（約3.0%）

海老根 智仁（当社前会長） 50,000株（約0.2%）

※オーバーアロットメントによる売出しも同時に実施

➤ **流動比率**：40.76%→47.42% 約6.6p改善

# 2013年Q3（7-9月） 業績データ

## 広告・ソリューション事業

**売上高 127.5億円（前年比▲28.8%）**

**営業利益 6百万円（前年比大幅減少）**

- ✓注力分野（オムニチャネル、動画広告等）への投資  
および売上高増加
- ✓検索連動型広告およびSEOが減少
- ✓システム変更によるコスト増加

## データベース事業

**売上高 7.8億円（前年比+14.0%）**

**営業利益 68百万円（前年比▲2.0%）**

- ✓ Xrost DSP堅調
- ✓ Xrost DMPへの積極投資

## S & C事業

売上高 6.4億円  
(前年比+11.1%)

営業利益 19百万円

## 海外事業

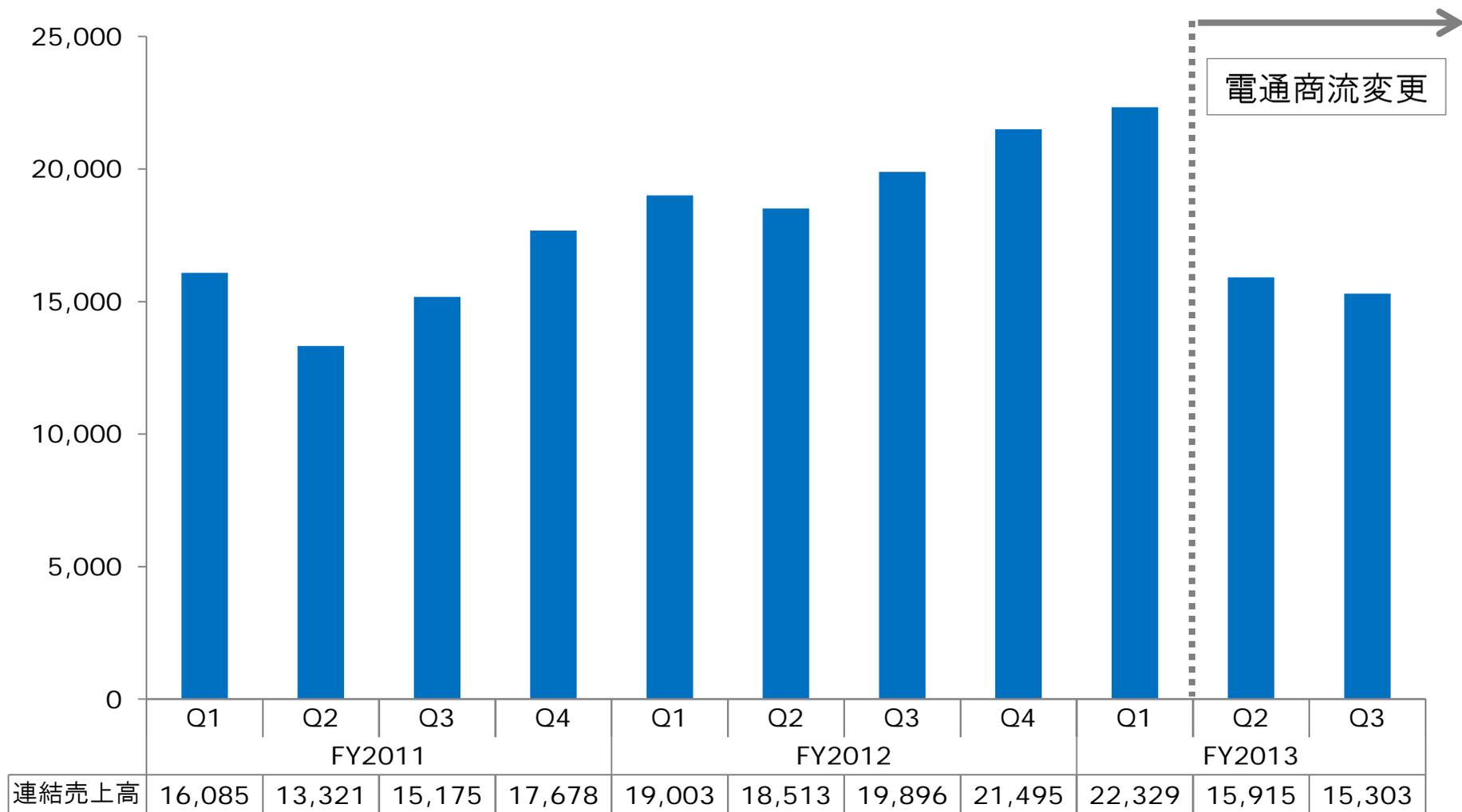
売上高 10.7億円  
(前年比+28.8%)

営業損失 54百万円

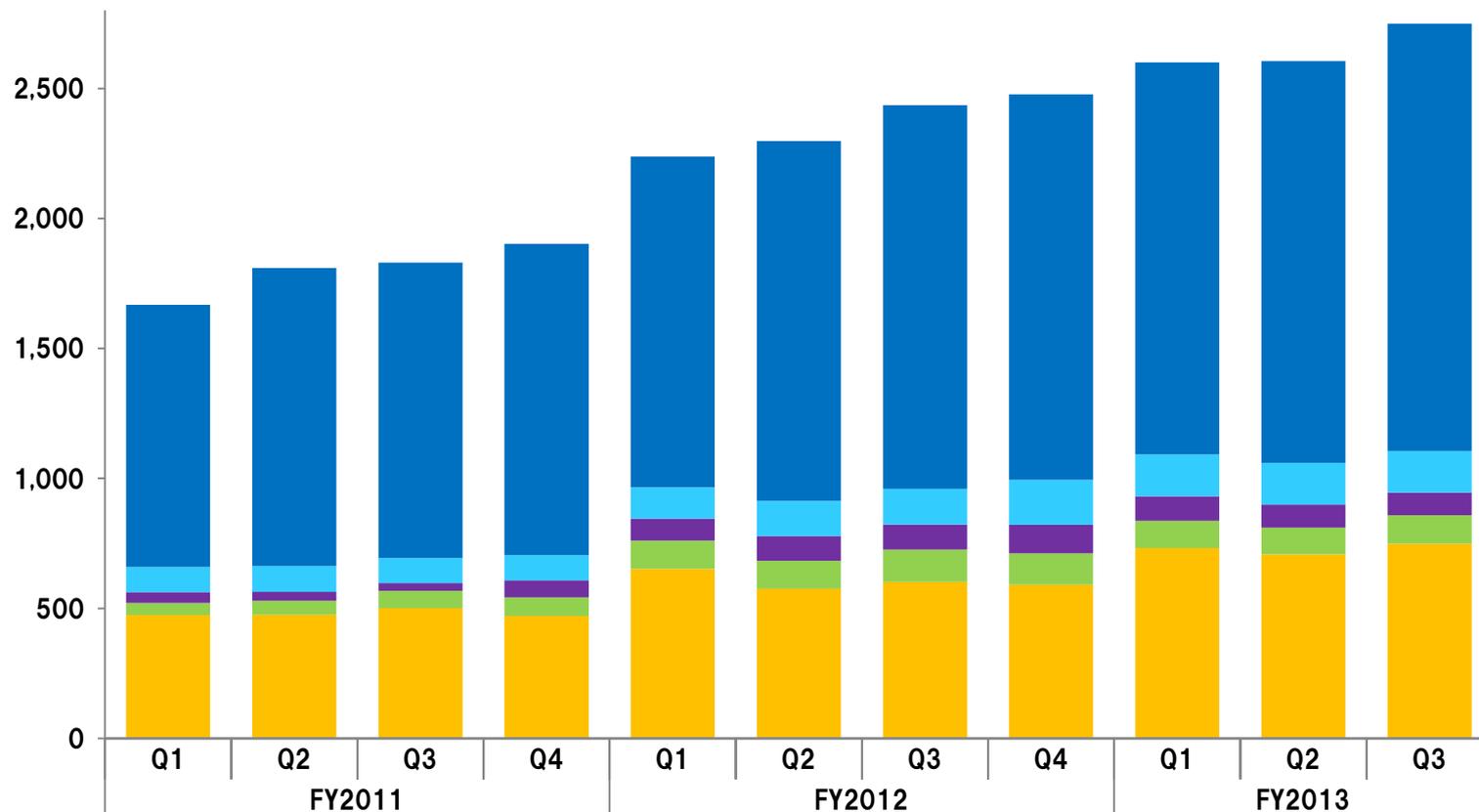
## 投資育成事業

売上高 1.5億円  
営業利益 60百万円

# 連結売上高の推移



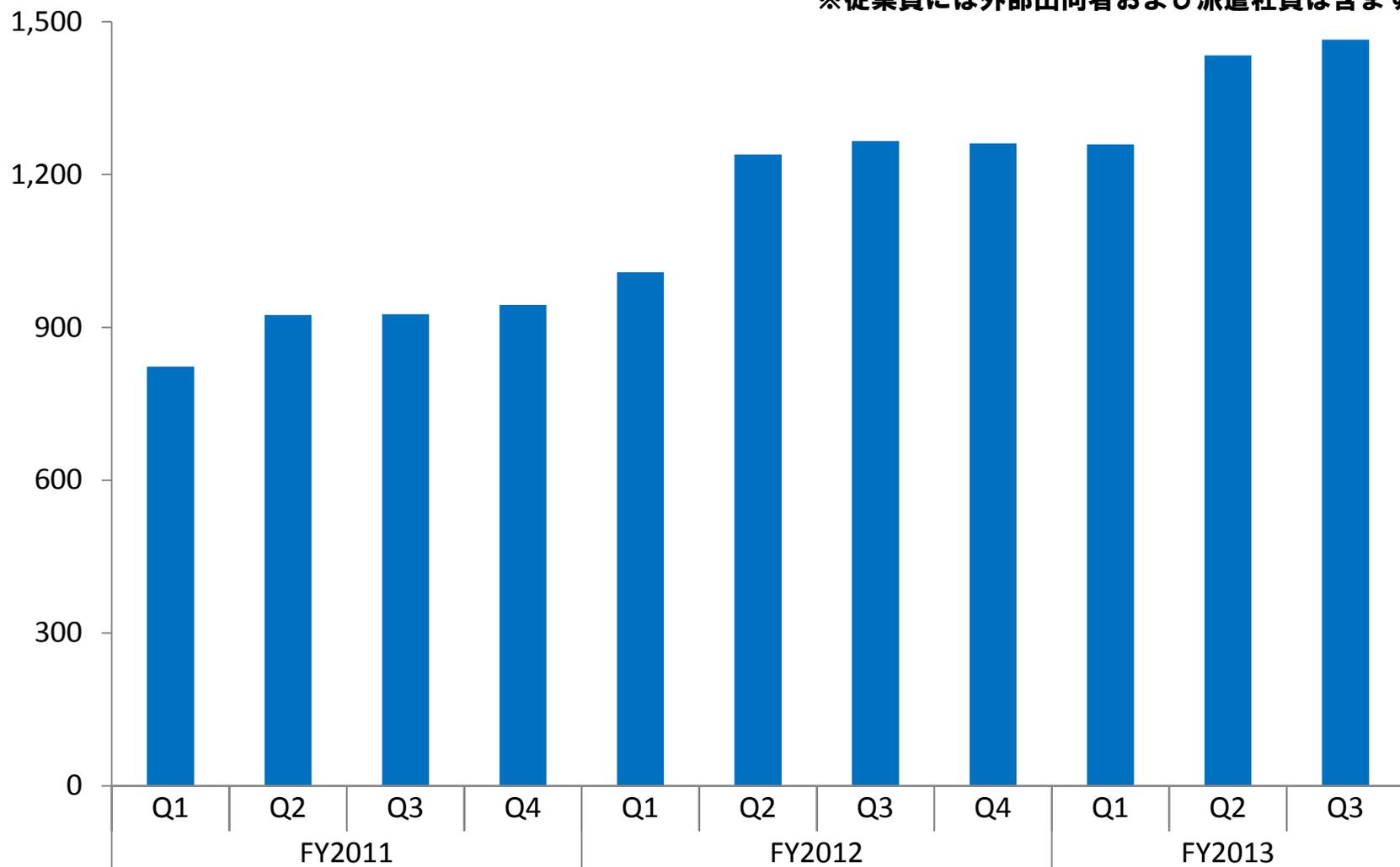
# 連結販管費の推移



販管費合計	1,671	1,811	1,832	1,904	2,241	2,301	2,439	2,479	2,604	2,609	2,753
■人件費	1,009	1,146	1,137	1,197	1,273	1,385	1,477	1,483	1,509	1,546	1,644
■賃料	96	99	97	97	120	134	137	174	161	161	161
■広告宣伝費	42	35	29	65	85	96	97	109	94	88	86
■のれん償却+減価償却	47	53	67	72	109	107	124	121	105	103	110
■その他	474	476	501	471	652	576	602	591	732	708	749

# 連結従業員数の推移

※従業員には外部出向者および派遣社員は含まず



連結従業員数	823	924	926	944	1,008	1,239	1,266	1,261	1,259	1,434	1,465
--------	-----	-----	-----	-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

# 主要事業の状況

## 金融、人材の好況が継続 不動産および化粧品・美容は減少

### 主要顧客状況

金融	銀行・証券・保険をはじめ、金融全般で堅調継続
不動産	マンション販売好調による広告出稿控えで微減
人材	求人市場盛況続き、広告出稿旺盛
化粧品・美容	オフシーズン期により減少

# 成長トレンド変わらずも 検索連動型広告は一時停滞

## ✿ メディア状況

運用型 広告	アド ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2桁成長継続</li> <li>・YDN、criteo取扱増加</li> <li>・スマートフォン向けトレーディングデスク好調</li> </ul>
	検索連動型	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアのシステム仕様変更の影響受け、一時的に減少</li> <li>・顧客要因、季節要因、価格競争も影響</li> </ul>
	アフィリエイト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融顧客中心に増加継続</li> </ul>
ソーシャル 広告	Twitter、LINEを活用したプロモーション広告取扱増加	

## デバイス状況

PC	<ul style="list-style-type: none"><li>・RTB等に代表される運用型広告中心に増加傾向</li></ul>
フィーチャーフォン	<ul style="list-style-type: none"><li>・純広告およびアフィリエイト広告に根強いニーズあり、減少も底打ちへ</li></ul>
スマートフォン	<ul style="list-style-type: none"><li>・検索連動型広告の成長が緩やかに</li><li>・アドネットワーク広告枠の増加目立ち、今後の成長ドライバーへ</li></ul>

※RTB(Real-Time Bidding): インターネット広告の即時競争入札

 CLASSIFIED	✓「Yahoo!不動産」で中古物件情報掲載サービス 2014年1月リニューアル予定の準備開始
 Crossfinity	✓アフィリエイト事業、金融業種中心に増加継続
 SOLD OUT	✓子会社のサーチライフとヤフーの提携で地方代理店のネット支援拡大
 s1o Interactive Satisfaction guaranteed Only one Organization	✓広告運用のニーズ非常に高く、運用受託好調

## 需要拡張し、新サービス開発・拡販を推進

 <p>platformid Open Data Platform Service</p>	✓ Xrost DSPは差別化強化、Xrost DMPは受注社数約30社に
 <p>Consumer First</p>	✓ 大手クライアントへの販売が増加
 <p>hotto link</p>	✓ ソーシャルデータ分析需要高く、引き続き好調

## S&C事業



✓位置ゲーム「駅奪取」好調  
ネイティブアプリ開発・販売本格化へ



✓事業再構築継続中、利益体質への転換へ

## 海外事業領域



✓米国：現地ベンチャー等の情報を有益に活用



✓韓国：韓国経済の影響を受け成長鈍化



上場有価証券の売却により60百万円の利益計上  
Q3投資実行額約1億円

国内およびAPACを中心に、  
インターネット関連のベンチャー企業に投資

## 重点投資分野

コマース

クラウドソーシング

Edu×Tech

アドテク

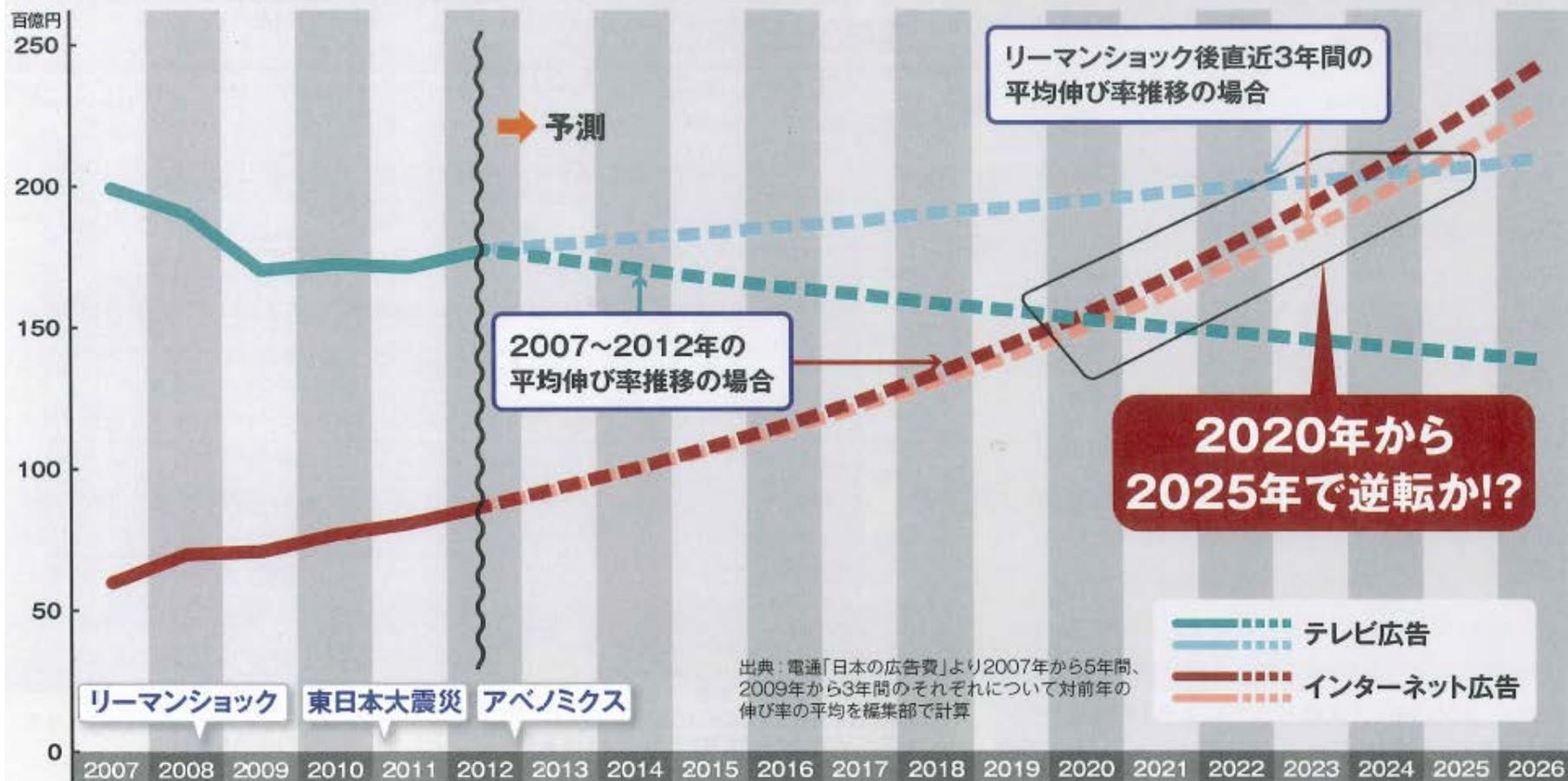
### 投資スタンス

投資ステージ : アーリーステージ、ミドルステージ中心  
投資規模 : 3,000万円～1億円程度  
平均投資期間 : 3年(2年～5年)  
体制 : 5名

# 參考資料

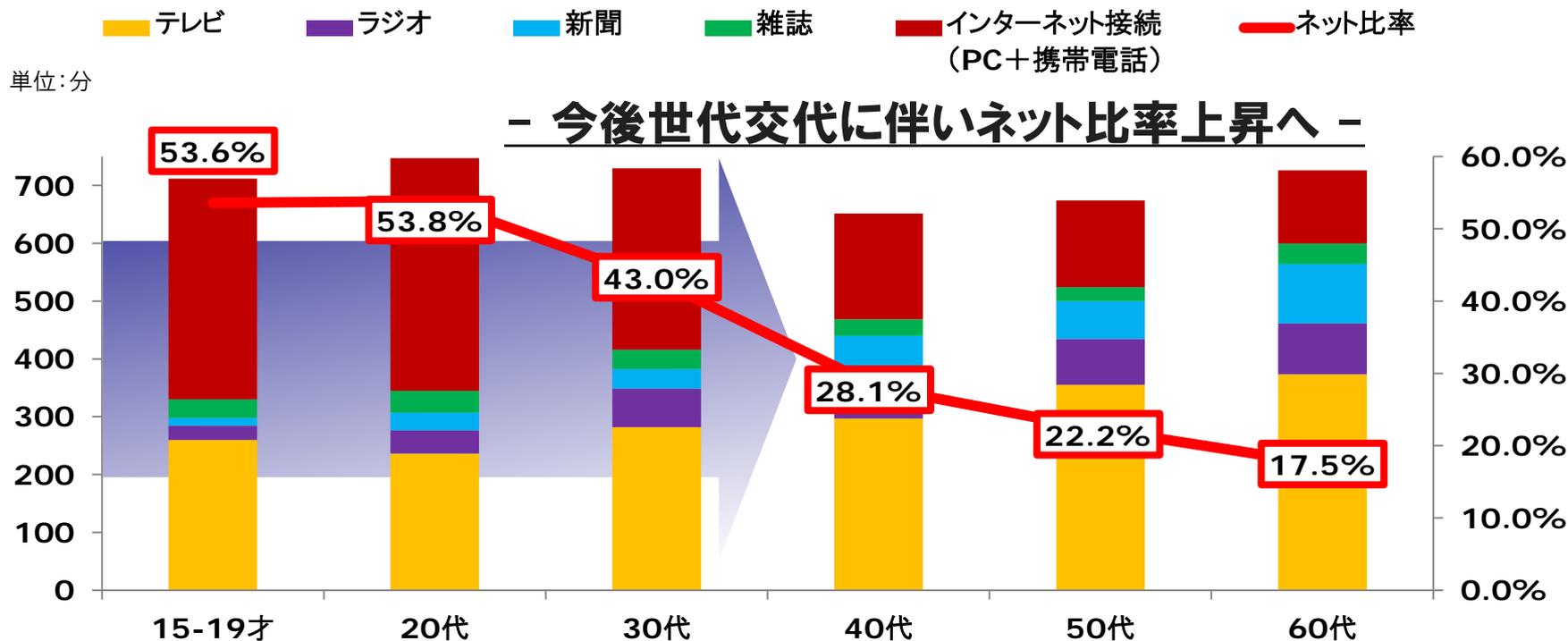
## ネット広告は年率約8%で成長、2020年にネットがTVを抜く

### テレビとインターネットの 広告売り上げ推移



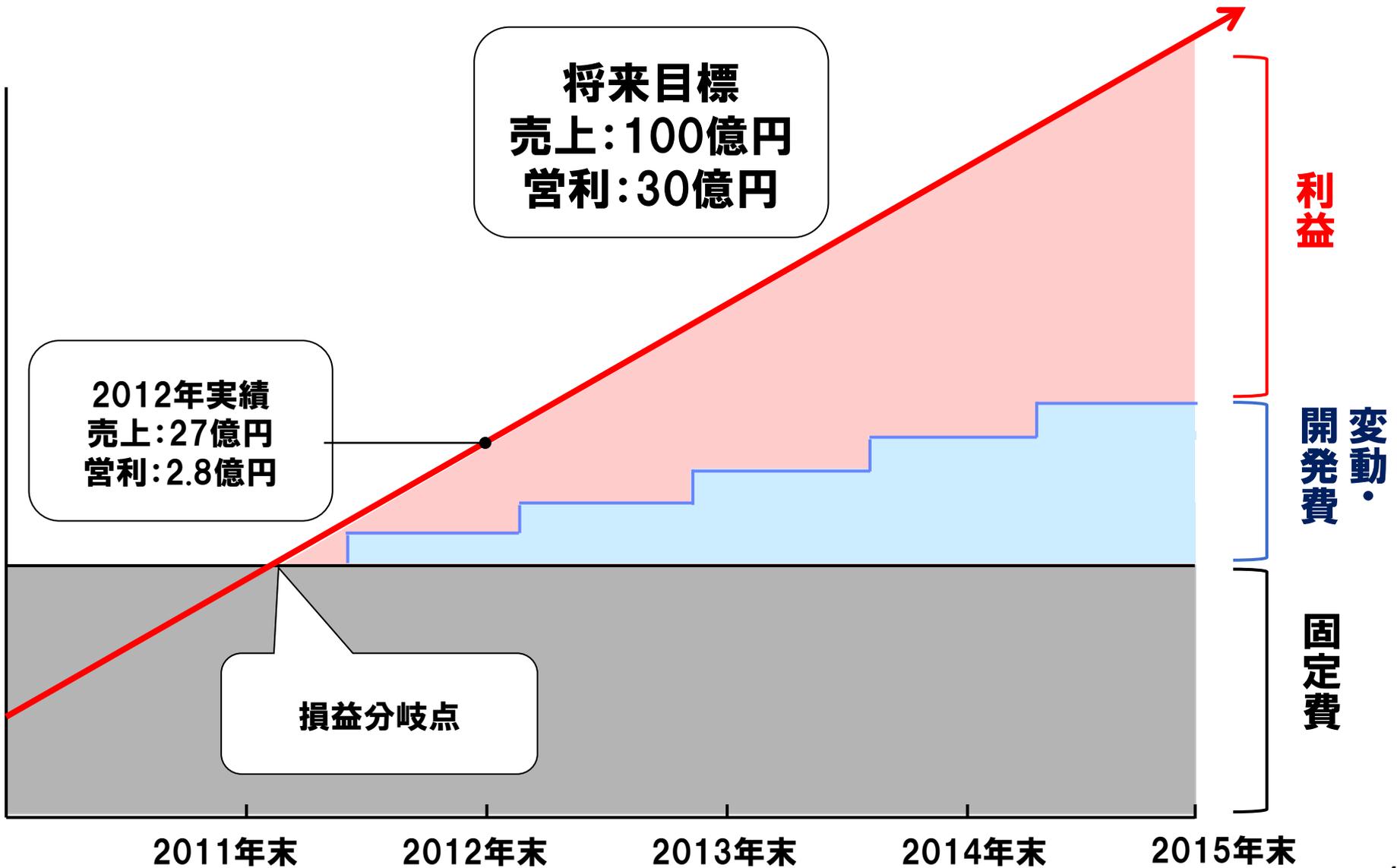
## 年代別のメディア接触時間、 20代は既にインターネットがマスメディアを上回る

### 年代別メディア接触時間

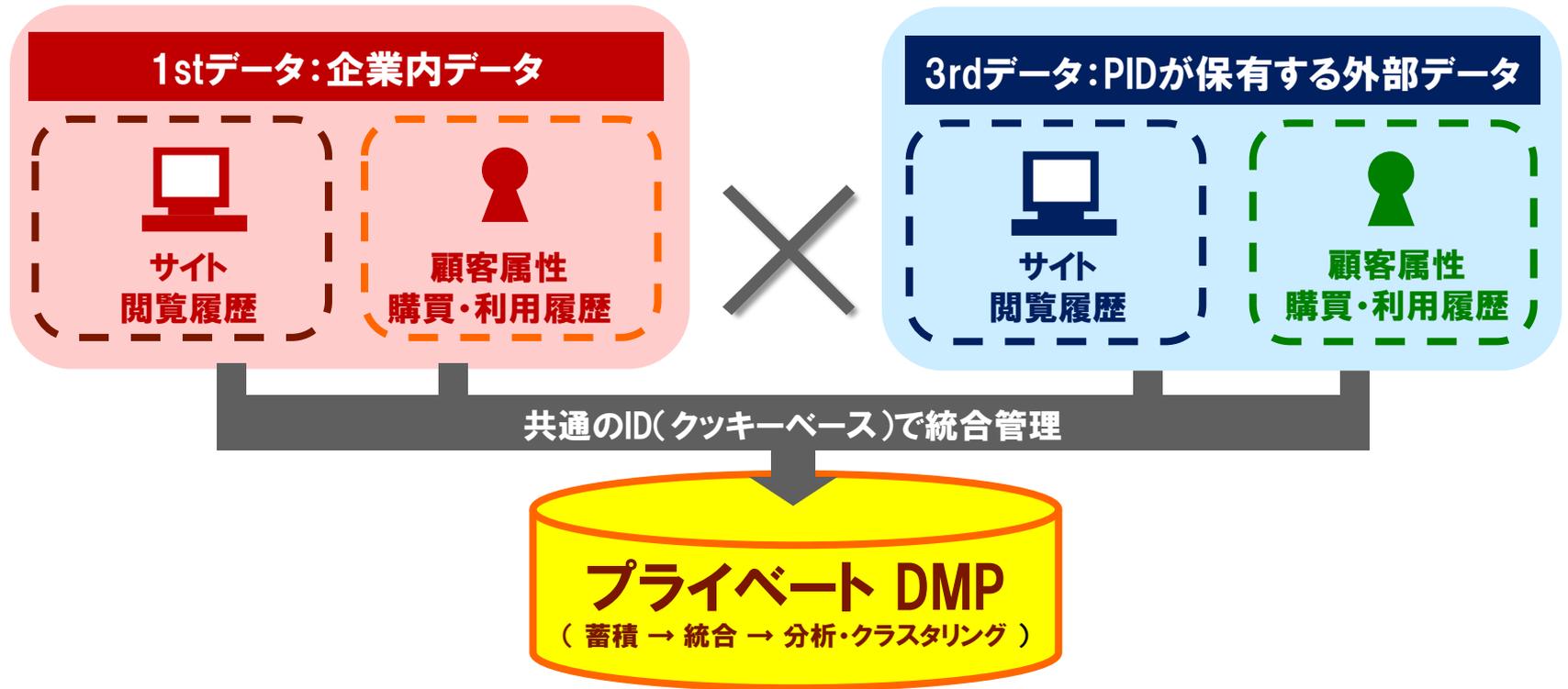


出所：博報堂DYメディアパートナーズ、メディア環境研究所「メディア定点調査・2013レポート」(東京地区)に基づき算出

# データベース事業の収益図



企業が保有するデータとPIDが保有するデータ(オフラインデータを含む)を共通IDで統合することで、自社内データの分析だけでは分からない、より深いユーザーサイトを抽出し、各種マーケティング施策に活用いただけます。



より高度な“デジタルマーケティング戦略”・“ワン・トゥ・ワン マーケティング”の実現

各種ツールとの連携

メール配信ツール

CMS

Xrost/他社DSP

広告配信サーバー

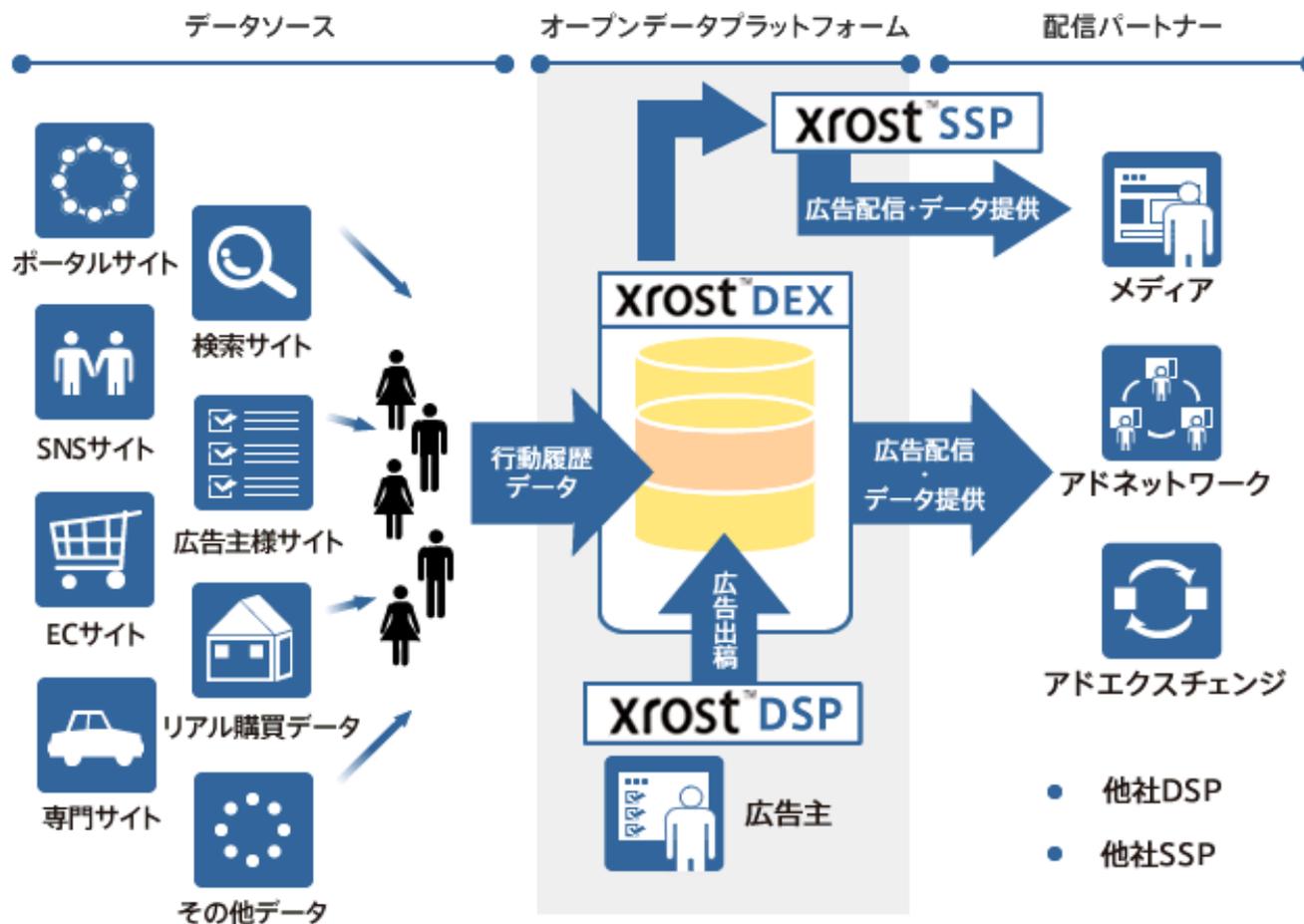
その他ツール

# オプト業種別売上高構成比率

業種	2012年				2013年		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3
金融	22%	20%	21%	29%	31%	31%	32%
不動産	17%	14%	15%	15%	16%	13%	12%
人材・教育	13%	9%	9%	9%	10%	9%	8%
化粧品・美容	12%	26%	21%	17%	15%	21%	16%
情報・通信	9%	6%	7%	7%	6%	5%	10%
その他	27%	25%	27%	23%	22%	21%	22%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

# ターゲティング広告配信ツール「Xrost」とは？

Xrostとは「オーディエンスターゲティング」を実現するためのデータエクステンジプラットフォームです。約1億4000万ユニークブラウザの行動履歴を解析し、精度の高い次世代ターゲティング広告を実現します。



## 優位性を活用し、新たな企業価値創出を狙う

米国市場

国内市場

情報入手しやすい業界ポジション

金融	不動産	情報・通信	化粧品・美容
人材	教育	エンタメ	その他業種

幅広い業種ネットワーク

投資しやすい  
優位性

豊富なeマーケティングノウハウ

広告・ソリュ	データベース	S&C	メディアNW
データ収集	調査・分析	戦略	販促

新たな企業価値創造

- ✓ 新規事業創出
- ✓ 商品開発
- ✓ 先端領域開拓
- ✓ 新業種開拓
- ✓ 有力広告主開拓

過去の主な投資実績

Retailigence	sumally	パピレス
ホットリンク	Mobile Factory	ジーニー

# 主要グループ会社概要(2013年Q3時点)

社名	事業内容	持分比率	連結状況
クラシファイド 	クラシファイド広告の企画販売	66.01%	連結子会社
クロスフィニティ 	SEO関連事業並びにメディアコンサルティング事業	66.67%	連結子会社
ソウルドアウト  <small>ベンチャー専属のネット販促ポータル</small>	中堅・ベンチャー企業向け広告代理	100.00%	連結子会社
エスワンオー インタラクティブ 	トレーディングデスク事業	100.00%	連結子会社
ホットリンク 	ソーシャルメディアソリューション事業	59.59%	連結子会社
Platform ID  <small>Open Data Platform Service</small>	データベース関連事業	51.00%	連結子会社
Consumer first 	データ解析プラットフォーム「C-Finder」を活用したデータ分析解析事業	100.00%	連結子会社
モバイルファクトリー 	モバイルコンテンツ運営事業、ソーシャルアプリ事業	40.84%	連結子会社
コンテンツワン  <small>It's the people!</small>	Webアプリケーション系に特化した開発、コンサルティング、育成事業	100.00%	連結子会社
マルチメディア スクール・ウェーブ 	IT-Web系に特化した技術者育成事業	(100.00%)	連結子会社
eMFORCE  <small>The Task Force of eMarketing</small>	韓国でのネット広告代理事業	88.50%	連結子会社
Chai Communication 	韓国でのネット広告代理事業	40.00%	連結子会社
OPT America, Inc. 	米国におけるコンサルティング事業、投資・アライアンス事業	100.00%	連結子会社
持分法適用	TAGGY、MCN Asia Holdings,Pte.Ltd.		
その他グループ企業	Catcha Digital Asia、北京欧芙特信息科技有限公司 他		

※カッコ内は間接保有比率



*e-marketing company*

**株式会社オプト**

**東証一部：2389**

**<http://www.opt.ne.jp/>**

**IRに関するお問い合わせ・各種取材のお申し込みは、  
計数サービス本部・モニタリングサービス部までお願い致します。**

**TEL:03-5745-3611 / 03-5745-3636**

**[ir\\_info@opt.ne.jp](mailto:ir_info@opt.ne.jp)**

**<注意事項>**

**スライドに記載されている、株式会社オプトの現在の計画、見通し、戦略などのうち、  
歴史的事実でないものは、将来の見通しであり、これらは現在入手可能な情報から  
得られた当社の経営者の判断に基づいております。**

**実際の業績は、これら業績見通しとは異なる結果があることをご了承ください。**